

法廷自由見学デー開催結果

福島地方裁判所では、夏休みイベントとして、8月8日（水）に、小学生とその保護者の方を対象とした「法廷自由見学デー」を開催しました。

予約不要の「法廷自由見学」と、事前予約制の「模擬裁判」を実施しましたが、予約不要の「法廷自由見学」には、

12組の御家族
25名の小学生

の方にお越しいただきました。

法廷内では、自由に見学や写真撮影をさせていただいたり、DVD「リホちゃんとナビスケの裁判所ってどんなところ？」を御覧いただいたほか、係員から、法廷の説明等をさせていただきました。



法廷の厳かな雰囲気を感じたり、DVDを見て裁判の仕組みを学んだね。

DVDに登場したリホちゃん



模擬裁判は、午前・午後各1回ずつ、いずれも定員30名で募集しましたが、いずれも定員に達し、当日は、総勢約60名もの小学生の方に御参加いただきました。



検察官チーム！コンビニのレジには被告人の指紋が付いていた！

参加者の皆さんは、初めに福島地方裁判所の菊池眞由美裁判官から、刑事裁判についての説明を受けた後、配役決めをして、模擬裁判を実演しました。

弁護人チーム！被告人にはアリバイがあるし、眉毛が太いという特徴だけで犯人とは言えない！



参加者の皆さんには、裁判官・検察官・弁護人のうち、希望する役を演じてもらいましたが、皆さん、難しい専門用語が含まれるセリフを見事に読み上げており、臨場感のある刑事裁判が行われました。

菊池眞由美裁判官



太眉な被告人は、犯行を否認していました。

判決宣告

全く同じシナリオを用いて、午前・午後模擬裁判が実施されたのですが、多数決で
午前の部は「有罪」
午後の部は「無罪」
と、異なる判決が言い渡されました。



参加した小学生の方からは、「初めてほうていを見学して、夏休みのいいけいけんになった。」「むずかしかったけど、はんけつは大事と思った。」「さいばん官や検察官にきょう味がわきました」「弁護人は大切な役目なんだと思った。」などの感想をいただきました。

保護者の方からも「子供が緊張しながらも頑張っている姿が見れて良かった。」「子供らにとって貴重な体験となった。」などの感想をいただきました。御参加、誠にありがとうございました。今後も様々な行事を企画していきますので、引き続きよろしく願いいたします。

裁判所では、随時見学を受け付けているほか、裁判官が皆さまの職場・団体にお伺いする出前講義（裁判員裁判の仕組みや取組状況について御説明を差し上げます。）を実施しています。御希望がありましたら、総務課広報係（☎024-534-2194）まで、お気軽にお問合せ下さい。